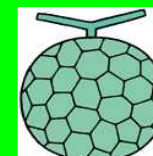




めろんぐみ (5歳児)

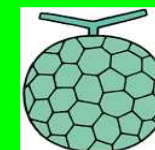
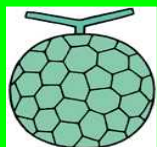


★「赤ちゃんスイカ、おいし〜い！」★



8月1日

中庭の畑に、もも組と一緒に世話していたスイカがたくさん実りました。小ぶりな大きさを抱っこして「スイカの赤ちゃんみたいね」「まあまあ重いよ」と持ち上げたりなでたりし、いよいよ切ってみることに…。「楽しみ〜」「赤いかな?」「赤くなる前って白いんやよね」と話し合いながら、ワクワクドキドキ!「3・2・1…」と包丁を入れるカウントダウンが始まり、「ぱっかーん!!」見事に赤い実が現れると「うわあ〜!!」「タネいっぱいある!」「スイカのにおいするよ」と大歓声があがりました。「食いたい!食いたい!」と大合唱の子どもたちは、大喜びで食べていました。今後はカボチャのクッキングも予定しています。野菜を自分たちで育て、収穫したり調理したりする楽しさを通して、食べる喜びが味わえるようにしていきたいと思います。





ばななぐみ (4歳児)



★スライム、びろ～ん!★



8月6日

ボンド、紙粘土、泡石鹼、洗濯糊を使って、4種類のスライム作りをしました。最初に紙粘土をボウルに入れ、その中に水を足してこね…柔らかくなり始めると「わ～、どろどろだ!」と興味津々に見ていた子どもたち。さらに重曹スプレーを吹きかけて混ぜると、今度は徐々に固まり始め…「ソフトクリームみたい!」「フワフワだ!」「早く遊びたいね!」と友達と笑顔で話していましたよ。その後、残りの素材でもスライムを作り、遊び始めると「ボンドスライムは固いね～」「プチってちぎれるね」「紙粘土スライムはすごくのびるね～」とそれぞれの感触や固さの違いを感じながら楽しんでいました。手だけではなく、足の裏でも感触も味わって欲しいと思い、ブルーシートの上でも遊ぶと「あったか～い!」「ぷにぷにする」など、手とは違った足の裏での感触も喜んでいましたよ。今後も足の裏や手など、体の様々な部分を刺激していけるような、感触遊びを楽しんでいきたいと思います。

